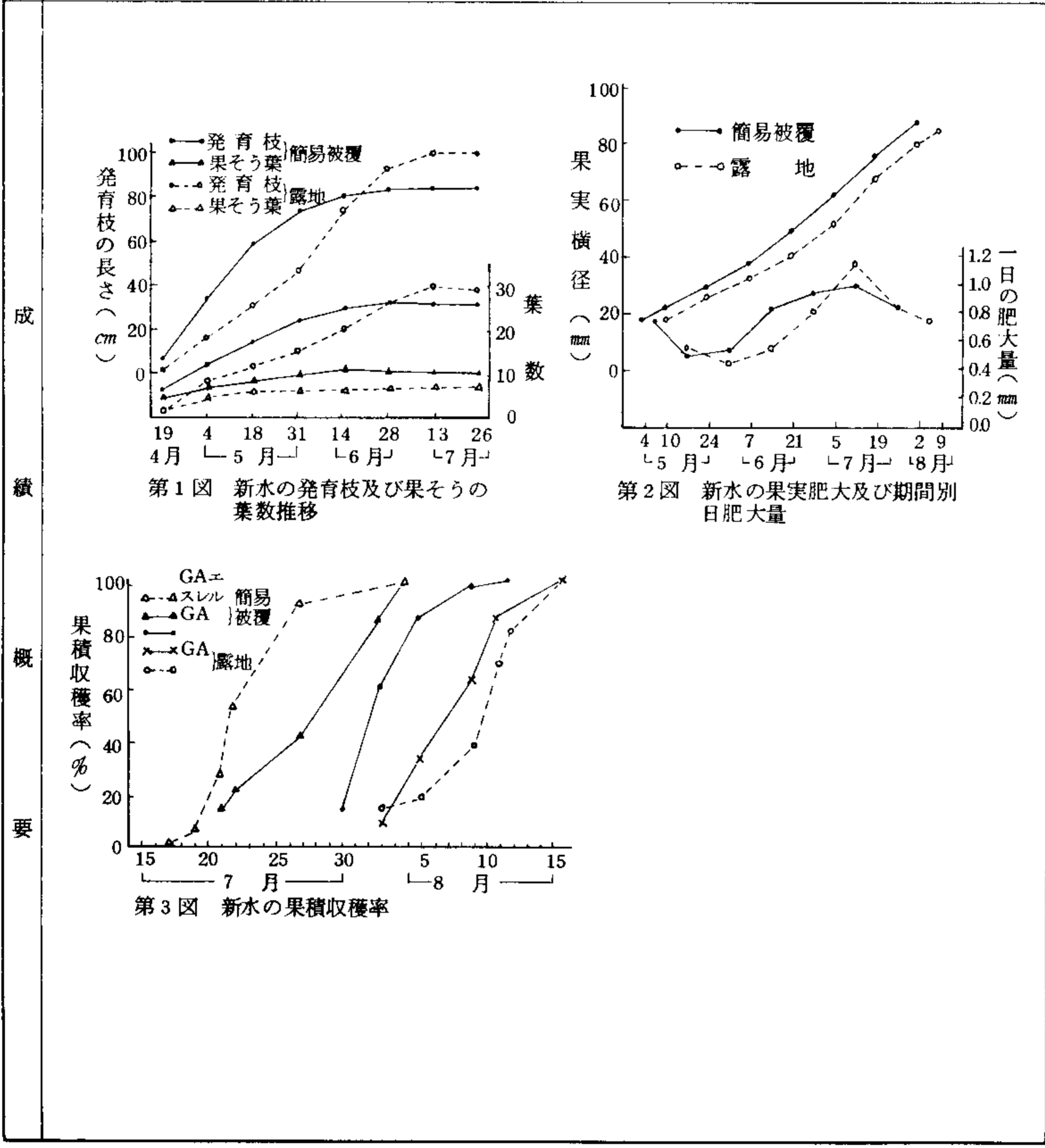


課題名 なし、新水の簡易被覆栽培試験

成果の要約 3月下旬から5月中旬にかけて、簡易なビニール被覆をすることにより、露地に比べて開花で6日、収穫期で10日早くなった。更に、これにGAペーストを処理することで露地より2週間、GAペーストとエスレル処理で3週間早くなった。



第1表 新水の果実品質

		調 査 日	果 重 (g)	糖 度 (%)	果 色	酸 度 <sup>a)</sup> (%)	果 汁 PH	有てい果 (%)	霜 害 果 (%)
簡 易 被 覆	GA+E	7月21日	234.3	14.2	3.0	0.19	4.62	75.9	24.1
	GA		243.0	13.6	2.2	0.24	4.50	62.1	37.9
	GA+E	7月27日	264.7	14.5	3.3	0.18	4.80	71.7	39.6
	GA		283.9	13.8	2.7	0.20	4.73	63.2	39.5
	-	8月2日	327.5	13.4	3.6	0.21	4.83	83.4	28.5
	-	8月9日	361.8	13.6	3.8	0.19	4.79	63.2	24.6
露 地	-	8月2日	351.3	11.8	4.0※	0.19	4.62	-	-
	-	8月9日	318.7	13.2	3.6	0.16	4.84	17.3	6.2

※ 日焼け果を含む

a) リンゴ酸換算値

第2表 新水の新梢及び花芽着生状況

	新梢長 (cm)	二年生以上の枝1m当たり				新梢本 り花 芽数	短果枝着果跡の花芽着生			
		新梢数	短果枝	腋花芽	総花 芽数		二年生以上の枝1m当たり			
							短果枝	中間芽	盲芽	新梢の 伸長
被 覆	58.2	4.9	5.1	12.0	17.1	2.4	2.1	0.8	1.0	1.4
露 地	89.1	2.5	5.7	3.2	8.9	1.3	2.6	1.1	1.1	0.4

昭和57年度鳥取県果樹試験場成績